

サポート情報のご案内

WEBサイトからお手入れ方法などの動画やメンテナンス情報がご確認いただけます。

お手入れ



扉の調整



もくじ

はじめに

各部のなまえ	4
安全上のご注意	6
使用上のご注意	8
電源プラグ	10
電気温水器	10
止水栓	10

使いかた

水栓	13
ビルトイインリモコン	14
足元照明	14
照明付化粧鏡	15
紙巻器・キャビネット扉・棚板	22

お手入れ

使える洗剤・道具	23
お手入れ方法	24
全体	24
水栓	24
給水フィルター	24
吐水口部	26
センサー部(自動水栓・タッチレスウォール水栓)	28
目皿・排水口まわり	28
フランジレス排水口まわり	29
排水トラップ	29
電源プラグ	29

こんなときは

冬場の凍結を防ぐ	30
トイレを長期間使わない場合	31
扉の調整	32
定期的な点検	38
故障かな?と思ったら	39
アフターサービス	42
保証について	42
修理依頼について	42
部品の交換	43
補修用性能部品の最低保有期間	43
仕様	44
保証書	47



専用の取扱説明書があるもの

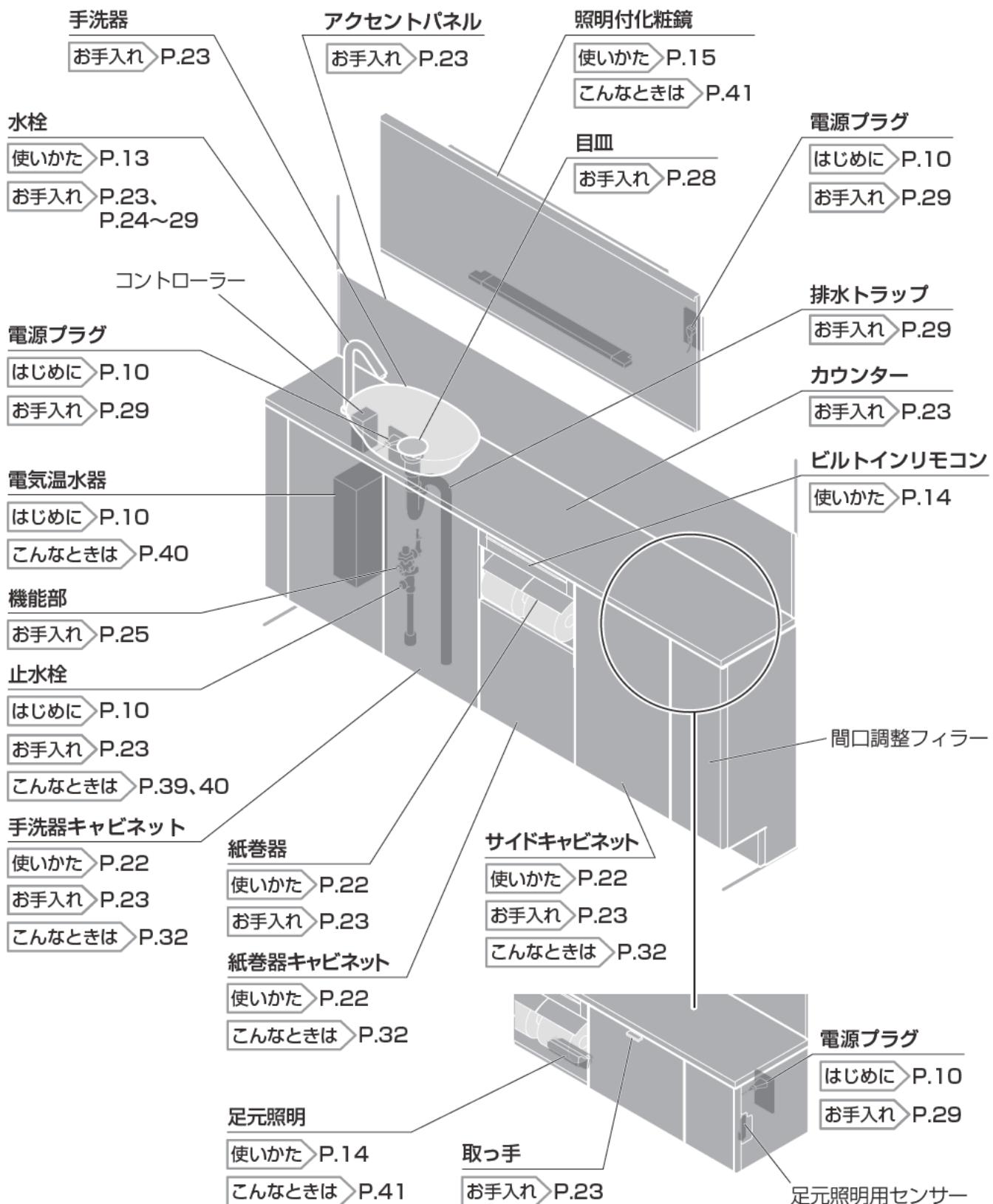
- ・自動水栓(ハイバックタイプ用以外)
- ・電気温水器

各部のなまえ

参照 手洗器・水栓の品揃えについては『仕様』を参照してください。

※商品により各機器の配置は異なる場合があります。

プレミアムシリーズ

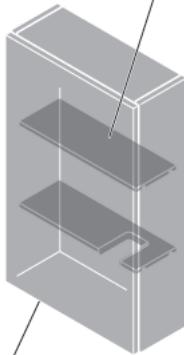


コンフォートシリーズ

**単体キャビネット
(手洗器なしの場合)**

棚板

使いかた P.22



フロア収納キャビネット
使いかた P.22
お手入れ P.23
こんなときは P.32

水栓

使いかた P.13

お手入れ P.23、P.24~29

コントローラー

電源プラグ

はじめに P.10

お手入れ P.29

電気温水器

はじめに P.10

こんなときは P.40

機能部

お手入れ P.25

止水栓

はじめに P.10

お手入れ P.23

こんなときは P.39、40

手洗器

お手入れ P.23

排水トラップ

お手入れ P.29

アクセントパネル

お手入れ P.23

紙巻器

使いかた P.22

お手入れ P.23

カウンター

お手入れ P.23

取っ手

お手入れ P.23

電源プラグ

はじめに P.10

お手入れ P.29

足元照明用センサー

間口調整フィラー

サイドキャビネット

使いかた P.22

お手入れ P.23

こんなときは P.32

スリムシリーズ

水栓

使いかた P.13

お手入れ P.23、24~29

コントローラー

電源プラグ

はじめに P.10 お手入れ P.29

機能部

お手入れ P.25

止水栓

はじめに P.10

お手入れ P.23

こんなときは P.39、40

手洗器

お手入れ P.23

カウンター

お手入れ P.23

紙巻器

使いかた P.22

お手入れ P.23

手洗器キャビネット

使いかた P.22

お手入れ P.23

こんなときは P.32

安全上のご注意

安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、正しくお使いください。

参照 各器具の取り扱いについて：各器具に同梱の取扱説明書

表示と意味



警告

死亡や重傷を負う可能性がある内容です。



注意

傷害や物的損害※が発生する可能性がある内容です。



してはいけない禁止の内容です。



必ず実行していただく強制の内容です。

※物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかる拡大損害を示します。

警告



火気禁止

- たばこやストーブなどの火気類を近づけない火災の原因となります。



分解禁止

- 修理技術者以外の人は分解したり、修理・改造はしない
火災、感電、破損によるけが・重大事故、止水・吐水不良などの不具合により、水漏れして家財などをぬらす財産損害発生の原因となります。



水場使用禁止

- 浴室など水がかかったり湿気の多い場所には設置しない
火災や感電の原因となります。
商品本体・ねじ類の腐食により、落下してけがのおそれがあります。



ぬれ手禁止

- ぬれた手で電気部品に触れない
感電の原因となります。



禁止

- 商品に無理な荷重をかけない
商品が破損・落下してけがのおそれがあります。
- 器具取付用のねじ固定部の床・壁裏には、配管・配線を通さない
火災や感電の原因となります。
水漏れして家財などをぬらす財産損害発生の原因となります。
- 給水および排水管の真下部にコンセントを設置したり、フレキホースと電源プラグ、コンセントを接触させない
結露水などにより、コンセントに水がかかり、火災や感電の原因となります。
- がたついているコンセントは使わない
火災や感電の原因となります。



水ぬれ禁止

- 電気部品に水・洗剤・小水をかけない
火災や感電の原因となります。



プラグを抜く

- 電源を使う機器をお手入れするときには、必ず電源プラグをコンセントから抜く
感電の原因となります。
- 長時間使用しないときは、電源プラグを抜く
ほこりがたまり、火災の原因となります。
- 電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグ本体を持って引き抜く
電源コード、電源プラグの傷みによる火災や感電の原因となります。



接触禁止

- 雷が発生しているときは、電源プラグに触れない
感電の原因となります。

- 電源コード、電源プラグが傷んだりコンセントの差し込みがゆるいままで使用しない
火災や感電の原因となります。
- 電源コード、電源プラグが破損するようなことをしない
傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因となります。
破損とは…
傷をつける、加工する、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、束ねる、挟み込む、加熱するなど
- コンセントや配線器具の定格を超える使いかたをしない
たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。
- 指定する電源(交流100V)以外では使用しない
火災の原因となります。



- 商品が傾いたり、がたつきが発生したら使用を中止する
商品が破損・落下してけがのおそれがあります。
- コンセント位置・電源コードの取り回しは、本説明書に記載された位置・方法・注意事項に従う
結露水などにより、コンセントに水がかかり、火災や感電の原因となります。

- 電源プラグは根元まで確実に差し込む
火災や感電の原因となります。
- 電源プラグを差し込む前には、刃などに付いたほこりや水滴を確実に取り除く
火災や感電の原因となります。



- 商品に乗らない、重い物を載せない
商品が破損・落下してけがのおそれがあります。
- 商品に強い力や衝撃を与えない
商品が破損・落下してけがのおそれがあります。
- 落下して破損するおそれのある物は入れない
収納物が落下・破損してけがのおそれがあります。
- 収納物がはみ出したり不安定になる入れかたをしない
収納物が落下・破損してけがのおそれがあります。
- 扉を大きく開けすぎたり、勢いよく開けたりしない
扉が外れてけがのおそれがあります。
- 扉の開閉時には可動部に手や指を入れない
けがのおそれがあります。
- 棚ダボは正しく押し込む
棚が外れてけがのおそれがあります。
- 商品に冷水やお湯(85°C以上)をかけない
破損してけがのおそれがあります。
- 故障したままで商品を使い続けない
火災や感電、水漏れして家財などをぬらす財産損害発生の原因となります。
次のようなときは、電源プラグを抜き、止水栓を閉めて給水を止めてください。
故障とは…
 - 配管や商品から水漏れしている
 - 商品にひびや割れが入っている
 - 異音、異臭がしている
 - 商品から煙がでている
 - 商品が異常に熱いなど



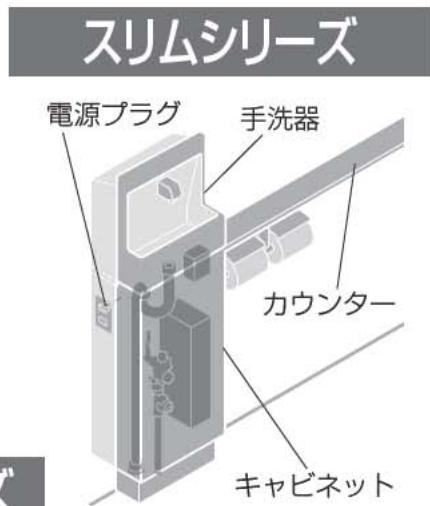
- 中に収納する物は4kg以内にする
商品が破損・落下してけがのおそれがあります。
- 水漏れが発生したときは、止水栓を閉めて給水を止める
家財などをぬらす財産損害発生の原因となります。
- 給水フィルター、機能部フィルター、フィルター付水抜栓のお手入れをするときは、止水栓を閉めてから行う
水漏れして家財などをぬらす財産損害発生の原因となります。

- フレキホースが破損するようなことをしない
フレキホースが破損し、水漏れして家財などをぬらす財産損害発生の原因となります。
破損とは…
傷をつける、加工する、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、束ねる、挟み込む、加熱するなど
- 吐水口をふさがない
水漏れして家財などをぬらす財産損害発生の原因となります。
- 手洗器に酸性・アルカリ性の洗剤や薬品類を流さない
手洗器排水管を傷め、水漏れして家財などをぬらす財産損害発生の原因となります。
また、手洗器表面を侵し、割れてけがのおそれがあります。
- 手洗器の中に芳香洗浄剤や飾り物などを置かない
手洗器から水があふれたり、手洗器排水管を傷めたりして、水漏れにより家財などをぬらす財産損害発生の原因となります。
- 手洗器・カウンター・アクセントパネルにセットされている水栓の固定がゆるんだまま使用しない
水漏れして家財などをぬらす財産損害発生の原因となります。
- 陶器部にひび・割れがあるときは、破損部を絶対に触らない・そのまま使い続けない
けがのおそれがあります。

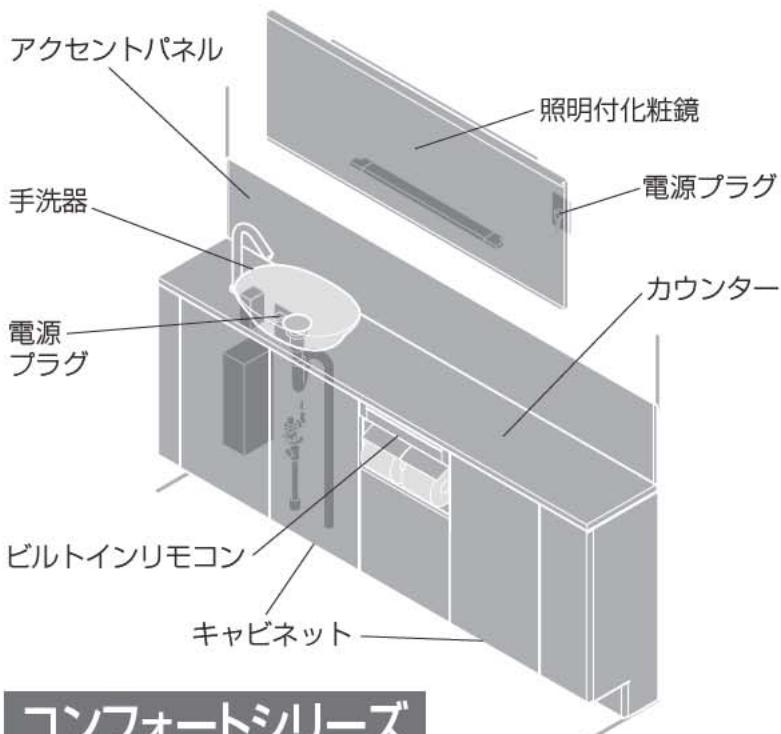
- 凍結による破損の予防を行う
凍結すると商品の一部が破損し、水漏れして家財などをぬらす財産損害発生の原因となります。
- 長期間使用しないときは、止水栓または配管部の元栓を閉める
水漏れなど予想しない事故の原因となります。
- 定期的(年2回)に、配管まわりの水漏れや、がたつきがないか確認する
劣化・摩耗などで部品が破損し、けがをしたり、水漏れして家財などをぬらす財産損害発生の原因となります。

使用上のご注意

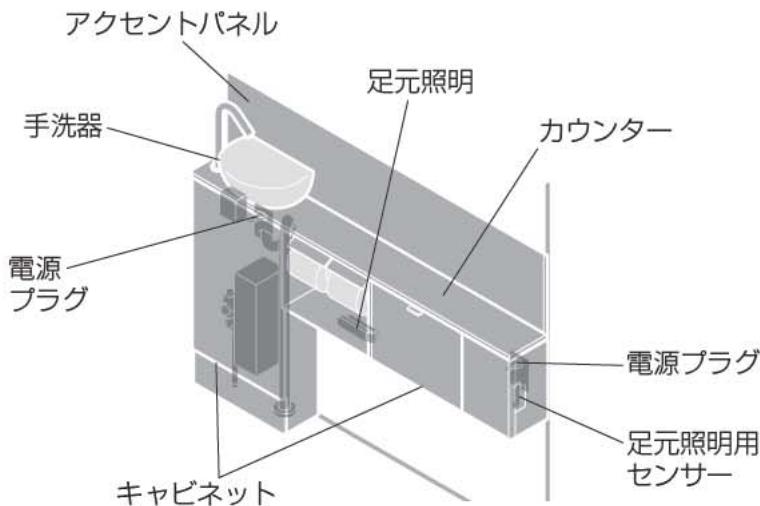
※商品により各機器の配置は異なる場合があります。



プレミアムシリーズ



コンフォートシリーズ



手洗器

- 陶器表面に金属類、時計のバンド、ベルトのバックルなどを強くこすりつけない黒や銀色のスジ状の跡・汚れの原因となります。
- 自動水栓・タッチレスウォール水栓の場合、センサーを遮る物を感知領域に入れない誤作動の原因となります。
- 大便器洗浄時「ゴボゴボ」音がするとき、排水口からにおいがするときは、つど手洗器用排水トラップに水をためる水栓から約5秒水を流すと、たまります。

電源プラグ

- 落雷の可能性がある場合、あらかじめ電源プラグを抜く故障の原因となります。

カウンター・キャビネット・アクセントパネル

- 洗剤類を収納する場合は、必ずキャップを閉める
洗剤類の液漏れや気化ガスが収納内を侵し、故障・腐食の原因となります。
- 商品に消臭剤や芳香剤、石けんや洗剤などを噴霧したりこぼしたりしない
付着した場合は、水でぬらしてよく絞った柔らかい布などで速やかにふき取ってください。
表面材のひび割れ・変色の原因となります。
- 直射日光が当たらないようにする
変形・変色・劣化の原因となります。
- 商品本体は乾いた布やトイレットペーパーなどでふかない
傷つきの原因となります。
- 商品にかたい物(花びんなど)を置いて
引きずらない
傷つきの原因となります。
- 木質製の商品に水や洗剤がかかったときは、すぐにふき取る
表面材のはがれや変形の原因となります。
- 化粧品が付着したときは、すぐにふき取る
化粧品の中には、プラスチックに悪影響を与える物があり、変色・破損の原因となります。

- 異常高温になる場所への設置はさける
ストーブなど近づけないように注意する。
ヘアドライヤーの熱風を直接当てない。
変形・変色の原因となります。
- 商品にゴム成分の物を載せない
材質によってはゴム成分がしみ出し、変色の原因となります。
- ヘアピン・カミソリの刃などを放置しない
さびが付着し、取れなくなる場合があります。
- 商品に粘着性のある物をはらない
表面仕上げ材のはがれ、変色の原因となります。
- 開いている扉を上から押したり、範囲を超えて開けたりしない
变形の原因となります。

ビルトインリモコン・足元照明・照明付化粧鏡

- 足元照明・照明付化粧鏡は専用品であり、市販ランプのようにお客様自身でのお取り替えはできません。
取り替えの際は、お求めの取付工事店、TOTOメンテナンス(株)へご依頼ください。
- 照明付化粧鏡上方には、取り付けおよびメンテナンスのために、100mm以上の空間を確保してください。
取り付けやメンテナンスができません。
- 使用者の体格(身長)によって、照明付化粧鏡が入室直後に点灯しない場合があります。
P.21を参照いただき、設定を変更してください。
- ビルトインリモコン、足元照明、照明付化粧鏡は電波を使用しています。
ほかの電波を使用する機器(無線LAN、電子レンジ、Bluetooth対応機器など)の近くで使用すると誤作動のおそれがあります。
- センサーの近くに金属物を置かない
誤作動の原因となります。

■機器認定

- 本機内蔵の無線装置は、電波法に基づく小電力データ通信の無線設備として認証を受けています。
証明表示は無線設備上に表示されています。したがって本機を使用するときに無線局の免許は不要です。
ただし、本機に以下の行為を行うと法律で罰せられることがあります。
 - ・本機内蔵の無線装置を分解/改造する
 - ・本機内蔵の無線装置にはられている証明ラベルをはがす

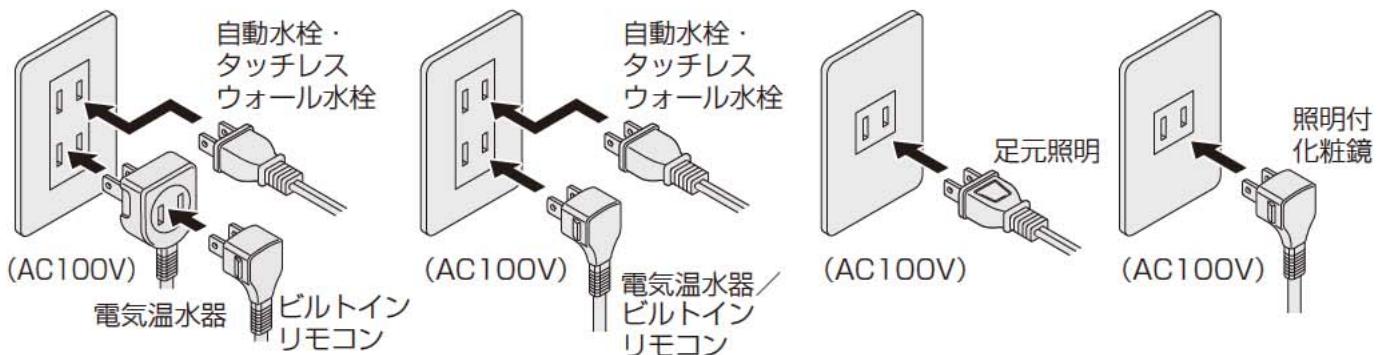
■足元照明・照明付化粧鏡について

- この機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局(免許を要しない無線局)ならびにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。

- 1 この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
- 2 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するかまたは電波の発射を停止したうえ、TOTO(株)お客様相談室(裏表紙参照)にご連絡いただき、混信回避のための処置など(例えばパーティションの設置など)についてご相談ください。
- 3 その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、TOTO(株)お客様相談室(裏表紙参照)へお問い合わせください。

電源プラグ

※商品により各機器の配置は異なる場合があります。



電気温水器

参照 設定について：電気温水器の取扱説明書



止水栓

	自動水栓・タッチレスウォール水栓	ハンドル式水栓
止水栓の取付位置 (ブラケットを除く)	キャビネット内またはキャビネット外 (仕様によって異なります)	キャビネット内または底板下部 (仕様により異なります)
止水栓の使用状況	※全開	止水栓で流量調整

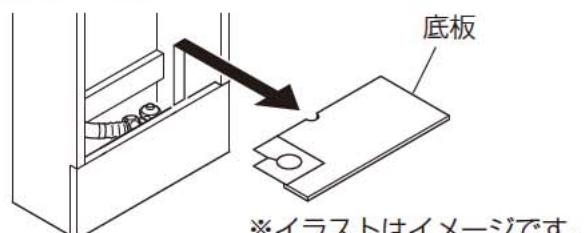
※ 機能部内部に定流量弁を内蔵していますので止水栓は全開でご利用ください。

ただし水の勢いが強すぎて衣服などをぬらすおそれがある場合は、止水栓を回して流量を調節してください。

■ハンドル式水栓での床給水の場合

仕様により止水栓は、キャビネット内または底板の下にあります。底板の下にある場合は底板を外して調整してください。

●底板の外しかた



開閉方法

自動水栓・タッチレスウォール水栓

プレミアム・コンフォートシリーズ



付属の開閉工具
(またはマイナスドライバー)

スリムシリーズ



付属の開閉工具
(またはマイナスドライバー)

止水栓
ここを回す

ハンドル式水栓



付属の開閉工具
(またはマイナスドライバー)

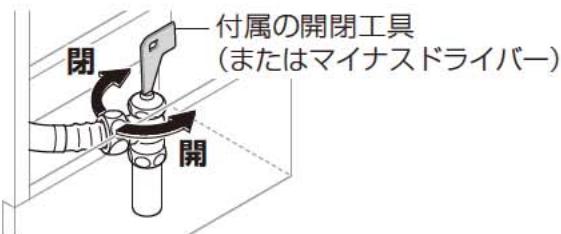
流量の調整

詳細は P.12

ハンドル全開時にマイナスドライバーなどで止水栓を回して次ページに示す水が当たる位置になるよう流量を調整してください。なお、TOTOメンテナンス(株)においても流量調整を承っておりますが有料作業になります。

※流量調整時は、複数箇所同時に水を出していないことを確認してください。

手洗器単独吐水の際、水が当たる位置が変わることがあります。



※図は底板の下に止水栓がある場合
※イラストはイメージです。

注意



必ず守る

給水フィルター、フィルター付水抜栓のお手入れをするときは、止水栓を閉めてから行う
水漏れして家財や設備などをぬらす財産損害発生の原因となります。

★ 水が当たる位置

ご使用の手洗器イラストをご参考に調整してください。

※流量調整時は、複数箇所同時に水を出していくことを確認してください。

手洗器単独吐水の際、水が当たる位置が変わる場合があります。

※流量が多いと水はねして家財などをぬらす原因となります。

※流量が少ないと複数箇所の同時吐水時に流量不足となる場合があります。

	プレミアムシリーズ			
	ベッセルタイプ(角形)	ベッセルタイプ(丸形)	ベッセルタイプ(角形)	ボウル一体タイプ
カウンター奥行き 奥行き	150mm		280mm	
適量 				
多い 				
少ない 				

	コンフォートシリーズ		スリムシリーズ	
	ベッセルタイプ(丸形)	ベッセルタイプ(角形)	ハイバックタイプ	
カウンター奥行き 奥行き	95/150mm		95mm	90mm
適量 				
多い 				
少ない 				

※流量が多い場合でも着水位置は変わりませんが、水飛びが発生する場合があります。

※流量が少ない場合でも着水位置は変わりませんが、流量不足となる場合があります。

水栓

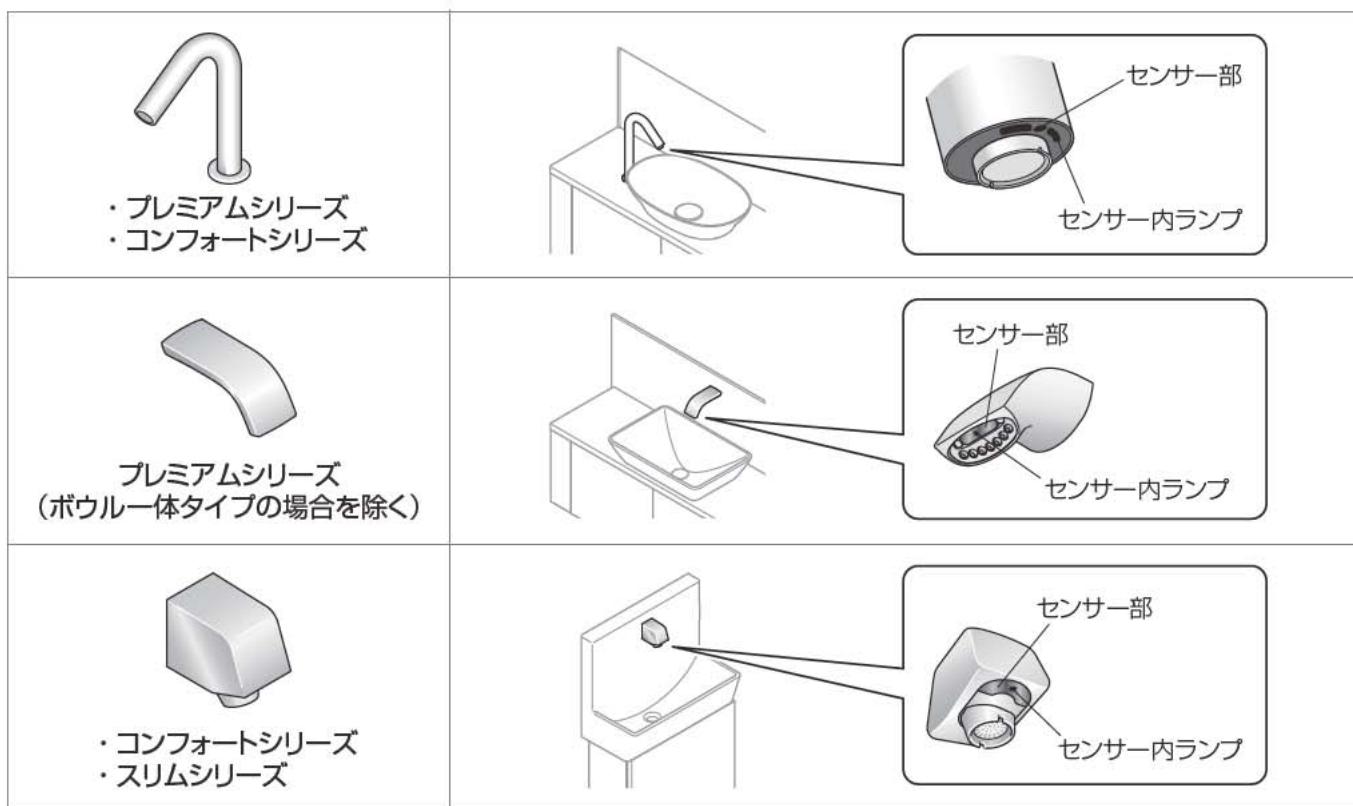
自動水栓・タッチレスウォール水栓

センサー部の下に手を近づけると水が出る
手を離すと水が止まる

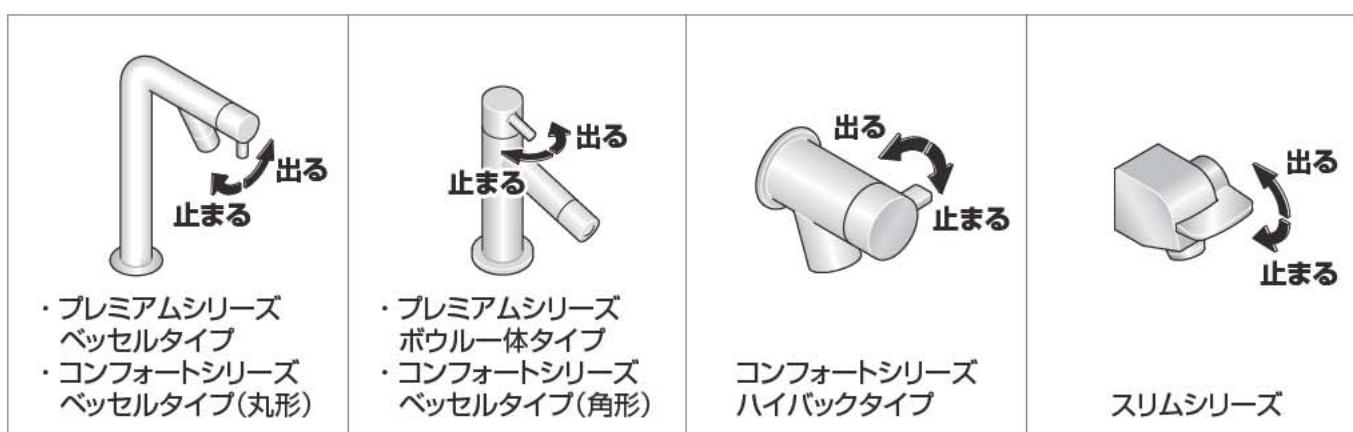
水の量を調整するときは P.11

お知らせ

- 約15秒間手を動かさないでいると、自動で止まります。(手を動かし続ければ、1分後に止まる)
- センサー内のランプは、電源を入れて約10分間は感知するたびに点滅しますが、故障ではありません。
(ランプの点滅は約10分後に消える)



ハンドル式水栓



水の量を調整するときは P.11